

文京シビックセンター改修基本計画に基づく平成31年度実施予定工事等について

1 平成31年度実施予定

平成29年3月に策定した文京シビックセンター改修基本計画（計画期間 平成30年度～39年度）に基づき、平成31年度は新たに以下の工事を実施する。

(1) 防火シャッター危害防止装置取付工事 視点1(2)構造体及び各種設備等の安全性の向上

【概要】 地下3階から5階までの防火シャッターの内、エレベーター乗降口及びエスカレーター降り口に面するものを対象（26台）とし、シャッター降下時に人や物が挟まった際に緊急停止する装置を取り付ける。なお、その他の防火シャッターについても32年度以降、順次、危害防止装置取り付けを行う。

(2) 非常用エレベーター長周期地震対策工事 視点1(2)構造体及び各種設備等の安全性の向上

【概要】 非常用エレベーターの主索ケーブル等が長周期地震動により大きくゆれた場合に対処するため、引っかかり防止装置等を取り付ける。

(3) 受水槽等設備耐震化工事 視点1(2)構造体及び各種設備等の安全性の向上

【概要】 耐用年数を迎えていることから更新し、現行の耐震基準に適合させる。

対象は、以下の水槽。

- ・ 受水槽（地下4階）
- ・ 上水・中水高置水槽（13階及び27階）
- ・ 消火水槽（4階、13階、25階、屋上）

(4) ゴンドラ更新工事 視点5(1) 予防保全の適切な実施

32年度まで2ヵ年を予定

【概要】 25階展望ラウンジ上の屋上に大型揚重機を設置し、下記ゴンドラ2台の撤去及び更新を行う。

- ・ 4号機 議場上部側面ガラス点検・清掃用
- ・ 5-1号機 4階～25階の東西外壁・吹抜け部分の点検・清掃用

2 32年度以降の主な工事スケジュール案

32年度 15階防災センター等改修工事、防水板設置工事、
シビックホール等特定天井その他改修工事（～34年度）

33年度 地下2階・地下1階・1階・2階改修工事
（主な改修：スプリンクラー、照明、トイレ）

設計は当該工事の前年度に行う。また、本スケジュールは現時点での案で、実施時期については、実施年度ごとに検討を行い、経費を可能な限り平準化させるとともに、区全体の事業計画の策定において区民施設改修を優先する。